

会よりのお知らせ

○平成2年度総会

平成2年度総会は平成2年3月29日(木)に埼玉県朝霞の東洋大学朝霞校舎において開催されました。幹事長挨拶に続き、下記の平成元年度事業報告、平成2年度事業計画、平成元年度決算報告および平成2年度予算案が提出され、承認されました。また、新任幹事長の池田光男氏(東工大)の紹介および、池田氏からのご挨拶がありました。引き続き同会場で、平成元年度光学論文賞授賞式が行われ、石川正俊氏(東京大学)、井元信之氏(NTT基礎研究所)が受賞されました。また、同氏による光学論文賞受賞記念講演が行われました。

○平成元年度事業報告

昭和64年1月1日～平成元年12月31日

1. 会誌

「光学」(KOGAKU, Japanese Journal of Optics)
Vol. 18 No. 1～12 (総ページ数 719)

2. 講演会、講習会

参加者数

- 第15回冬期講習会「軟X線・X線光学」
1月26～28日 70名
- 第22回光学五学会関西支部連合講演会「機能性材料の光工学への応用」
2月3日 69名
- 昭和63年度日本光学会北海道講演会
2月3日 70名
- 平成元年度日本光学会春季講演会 5月17日 31名
- 第14回光学シンポジウム「光学にかかわる設計・加工および計測の問題」
6月23日 164名
- 第26回サマーセミナー「光コンピューティングと光学技術」
8月24～26日 107名
- 平成元年度光学関西講演会 9月26日 58名
- 第6回色彩工学コンファレンス
11月15～16日 310名
- 平成元年度日本光学会名古屋講演会
12月5日 40名
- 第20回画像工学コンファレンス
12月12～14日 650名

3. 見学会

北海道大学工学部 応用電気研究所光システム工学部門(北海道講演会と併催)

東京大学先端科学技術研究センター フォトニクス材

料分野プロセスセンター(春季講演会と併催)

大阪工業技術試験所 4研究室(関西講演会と併催)

4. 研究グループ

視覚、ホログラフィック・ディスプレイ、微小光学、光コンピュータ

5. 幹事会、委員会

幹事会 3回

常任幹事会 5回

編集委員会 11回

文献抄録委員会 6回

文献抄録委員会関西 3回

6. 会員数(平成元年12月31日現在、()内は昨年度)

A 会員 725名(711名)

B 会員 1,072名(983名)

特別会員 121名(109名)

計 1,918名(1,803名)

賛助会員 86社 151口(85社 150口)

○平成2年度事業計画

平成2年1月1日～12月31日

1. 会誌

「光学」(KOGAKU, Japanese Journal of Optics)
Vol. 19 No. 1～12

2. 講演会、講習会

参加者数

- 第16回冬期講習会「半導体レーザーの現状と新しい展開」
1月18～19日 151名
- 第23回光学五学会関西支部連合講演会「生体と光技術」
1月19日 63名
- 平成元年度日本光学会北海道講演会
1月26日 60名
- 平成2年度日本光学会春季講演会 3月27日
- 第15回光学シンポジウム 6月22日
- 第27回サマーセミナー 8月30日～9月1日
- 平成2年度光学関西講演会
- 第7回色彩工学コンファレンス
10月30～31日
- 平成2年度日本光学会名古屋講演会
- 第21回画像工学コンファレンス
12月11～13日

3. 見学会

北海道大学工学部 大塚研究室(北海道講演会と併催)

理化学研究所 光工学研究室(春季講演会と併催)

4. 研究グループ

視覚, ホログラフィック・ディスプレイ, 微小光学, 光コンピュータ	常任幹事会	4回
	編集委員会	11回
5. 幹事会, 委員会	文献抄録委員会	6回
幹事会	文献抄録委員会関西	3回

○平成元年度会計決算報告

昭和64年1月1日～平成元年12月31日

大科目	中科目	予算 (千円)	実績額(円)	備 考
(収入の部)				
会費収入	会費収入	10,866	11,580,005	A・B会員, 未収会費 308,000
事業収入	講習会収入	5,000	5,266,500	サマー 3,200, 冬期 2,066
	研究会収入	0	292,000	光学シンポジウム
	別刷代收	1,000	1,879,967	
	計	6,000	7,438,467	
雑収入	雑収入	1,000	1,309,799	バックナンバー, 受取利息, 資料コピー代
その他の収入	広告料収入	3,000	4,758,600	
繰入金収入	回収不能引当金戻入	0	197,102	
	分科会賛助会費還元金	4,736	4,672,000	40×80%×146 口
	分科会給与補助	4,010	3,993,000	学会担当者分
	計	8,746	8,862,102	
当期収入合計		29,612	33,948,973	
前期繰越収支差額		15,000	12,286,497	
収入合計		44,612	46,235,470	
(支出の部)				
講習会事業費	臨時雇賃金	80	180,330	アルバイト手当
	印刷製本費	2,100	1,862,883	講習テキスト, ビラ
	諸経費	3,000	3,644,299	(会議費, 旅費交通費, 通信運搬費, 消耗品費, 貸借料, 諸謝金, 雑費)
	計	5,180	5,687,512	
会誌出版事業費	印刷製本費	13,000	15,380,730	会誌(光学18巻1～12号), その他(宛名ラベル, 他)
	通信運搬費	1,200	2,365,711	発送通信費
	諸経費	3,000	3,487,940	(会議費, 旅費交通費, 通信運搬費, 消耗品費, 貸借料, 編集業務委託費, 諸謝金, 雑費)
	計	17,200	21,234,381	
その他事業費	補助費	600	410,500	研究グループ4, 関西五学会
管理費	給料手当	4,090	4,043,350	学会担当者負担分, アルバイト手当
	印刷製本費	150	348,070	諸印刷費, 資料コピー代
	諸経費	1,800	1,882,997	会議費, 旅費交通費, 消耗品費, 通信運搬費, 諸謝金, 雑費, 消費税, 振替手数料, 貸借料
	回収不能引当金繰入	500	277,000	
	計	6,540	6,551,417	
繰入金支出	学会事務費	1,751	2,064,760	事務手数料
予備費		229	0	
当期支出合計		31,500	35,948,570	

当期収支差額	-1,888	-1,999,597	
次期繰越収支差額	13,112	10,286,900	
保有備品：スライドプロジェクター 2台、テープレコーダー 1台、書棚 1架、ベル 1個 スクリーン 1台、ワイヤレスマイク 1本、賞状盆 1枚			

○平成2年度会計予算

平成2年1月1日～12月31日

大科目	中科目	予算 (千円)	内 容 (金額記入)
(収入の部)			
会費収入		11,855	
	会費収入	11,855	A会員761名×6千円、B会員1,076名×6千円、特別会員119名×7千円
事業収入		12,290	
	講習会収入	5,900	サマーセミナー 3,100、冬期講習会 2,800
	研究会収入	290	光学シンポジウム
	別刷代収入	1,600	
	広告料収入	4,500	
雑収入		1,100	
	雑収入	1,100	バックナンバー 900、受取利息 200、資料コピー代
その他の収入		1,300	名簿広告料 300、名簿徴収料 1,000 (1×1,000名)
繰入金収入		9,454	(他会計よりの受入金)
	分科会賛助会費還元金	4,768	40×80%×149口
	分科会給与補助	4,686	学会担当者分
当期収入合計		35,999	
前期繰越収支差額		10,500	
収入合計		46,499	
(支出の部)			
講習会事業費		5,660	冬期 2,535/サマーセミナー 2,920/光学シンポジウム 205
	臨時雇賃金	135	アルバイト手当 70/60/5
	印刷製本費	2,170	1,260/810/100
	諸経費	3,355	旅費交通費 420/1,050/40、貸借料 0/100/0、雑費 140/100/10、会議費 140/210/50、通信運搬費 80/60/0、諸謝金 420/510/0、消耗品費 5/20/0
会誌出版事業費		20,600	
	印刷製本費	14,350	会誌 14,350
	通信運搬費	2,160	発送通信費 2,160
	諸経費	4,090	旅費交通費 1,695、貸借料 120、雑費 50、会議費 225、通信運搬費 0、編集依託費(編集手当) 1,200、諸謝金 680、消耗品費 120
その他事業費		2,520	
	補助費	2,520	研究グループ 410 (100×4+関西五学会 10)、論文賞費 110、名簿作成費 2,000
管理費 (含幹事会)		7,590	
	給料手当	4,691	学会担当者負担分 4,686、アルバイト手当 5
	印刷製本費	480	諸印刷費 460、資料コピー代 20

	諸 経 費	2,119	旅費交通費 1,260, 貸借料 35, 雑費 160, 会議費 350, 通信運搬費 200, 振替手数料 20, 諸謝金 0, 消耗品費 10, 消費税 84
	回 収 不 能 引 立 金	300	
繰 入 金 支 出		1,780	(他会計への支出額)
	学 会 事 務 費	1,780	事務手数料 1,780, 配布誌実費 (賛助会員分) 0, 講習会手数料
予 備 費		0	
当 期 支 出 合 計		38,150	
当 期 収 支 差 額		-2,151	
次 期 繰 越 収 支 差 額		8,349	

○第 131 回幹事会

平成 2 年 3 月 23 日 (金) に東京, 芝の機械振興会館において開催され, 庶務, 会計, 「光学」の編集, 講演会・講習会の計画, 平成 2 年度の総会提出議案などについて報告と審議が行われました。

○平成 2 年度第 11 回編集委員会

平成 2 年 3 月 16 日 (金) に東京, 本郷の三田出版会ミタホールにおいて開催され, 「光学」各号の編集状況と企画について報告と審議が行われました。

○第 15 回光学シンポジウムのお知らせ

平成 2 年 6 月 22 日 (金) に東京, 六本木の東京大学生産技術研究所において, 「最近の光学設計を中心として」をテーマに光学シンポジウムが開催されます。詳細は本号 346 ページ掲載の案内をご覧ください。

○第 27 回サマーセミナーのお知らせ

平成 2 年 8 月 30 日 (木) ~ 9 月 1 日 (土) に長野県下諏訪町の山王閣において, 「レーザー 30 年, ファイバー 20 年」—光エレクトロニクス技術の 21 世紀への展望—をテーマにサマーセミナーが開催されます。詳細は本号巻末綴込みの案内をご覧ください。参加ご希望の方はお早めにお申込みください。定員は 120 名 (先着順) で, 申込み締切は 8 月 4 日 (土) です。

○ホログラフィック・ディスプレイ研究グループ
よりのお知らせ

●平成 2 年度第 1 回例会の予定
日 時: 平成 2 年 5 月 25 日 (金) 14:00~17:00
場 所: デュポン ジャパン リミテッド

東京都港区虎ノ門 2-10-1 新日鉱ビル・デュ
ポントワー 1 階大会議室

電話 03-224-8940

地下鉄銀座線虎ノ門駅下車徒歩 5 分

演 題: 1. DU PONT'S New Holographic Materials

T. J. Trout Ph. D. (DU PONT)

2. フルカラー重クロム酸ゼラチンホログラム 水野 透 (日本電気)

3. ホログラフィ・アートスクールの経過について 塩崎由美子 (造形作家)

参加費: 会員 無料 / 一般 1,000 円

参加申込: 不要, 当日受付

問合せ先: 〒260 千葉市弥生町 1-33

千葉大学工学部画像工学科

岡田勝行

電話 0472-51-1111 内線 2874

○光コンピュータ研究グループよりのお知らせ

●第 36 回光コンピュータ研究会の報告

1990 年 2 月 2 日 (金) 東京大学生産技術研究所第一会議室において約 30 名の参加で開催されました。話題は, 「電気光学結晶における Photorefractive 効果」(伊藤雅英・東大生研), および, 「Photorefractive 結晶中での光波混合による光情報処理」(富田康生・キャノン中研) でした。Photorefractive 効果の原理とそれを用いたシステムについて活発な討論が行われました。

(東大生研 伊藤雅英)

●第 38 回光コンピュータ研究会の予定

日 時: 1990 年 6 月 1 日 (金) 14:00~16:30

場 所: 帝京大学理工学部大会議室 (本館 2 階)

宇都宮市長岡町西北山 1189-4

JR 東北本線宇都宮駅下車 西口駅前関東バス
5番乗り場“帝京大学”行きバス終点(所要
時間約20分)

バス時刻 12:20 12:35 12:45 13:08
13:33 または駅前よりタクシー約1500円

- 演 題: 1) 並列計算機について(仮題)
馬場敬信(宇都宮大学工学部)
2) ニューラルネットワークの熱力学: 非対
称性を持つ場合の考察
間多 均(帝京大学理工学部)

参加費: 無料

問合せ先: 〒113 東京都文京区本郷 3-23-1
クロセビア本郷2階
(財)日本学会事務センター 光コンピュータ
研究グループ事務局
佐原祐子(電話 03-817-5831)
研究会については,
帝京大学理工学部電気電子システム工学科
間多 均(電話 0286-27-7162)

なお、本研究会は、電子情報通信学会光情報処理時限
研究専門委員会第10回研究会と共催です。

○第7回色彩工学コンファレンス論文募集のお知らせ

1990年10月30日(火)~31日(水)に東京、品川のコ
クヨホールにおいて開催予定の第7回色彩工学コンファ
レンス(第36回光学四学会連合講演会)の論文を募集
いたします。本号巻末綴込みの論文募集をご覧の上、お
早めにお申込みください。なお、応募締切は7月17日
(火)です。

○第21回画像工学コンファレンス論文募集のお知らせ

1990年12月11日(火)~13日(木)に東京、芝公園の
ABC 会館ホールにおいて開催予定の第21回画像工学コ
ンファレンスの論文を募集いたします。本号巻末綴込み
の論文募集をご覧の上、お早めにお申込みください。な
お、応募締切は7月5日(木)です。

第15回光学シンポジウム

「最近の光学設計を中心として」

第15回光学シンポジウムを下記のとおり開催いたします。今回は「最近の光学設計を中心とし
て」をテーマとしましたが、この直前に米国で開催される“International Lens Design Topical
Meeting”の報告を含め、レンズ設計に関連した発表の応募が多数ありました。多くの方々のご参
加と、活発な討議を期待します。

日 時: 平成2年6月22日(金) 9:30~17:30

場 所: 東京大学生産技術研究所3階 第1会議室
(東京都港区六本木 7-22-1 電話 03-402-6231)

営団地下鉄千代田線乃木坂駅下車徒歩4分

営団地下鉄日比谷線六本木駅下車徒歩7分(地図参照)

参加費: 一般 2,000円, 学生 1,000円(ともに予稿集代を含む, 事前の参加申込は不要)

プログラム:

——午前の部—— (9:30~11:50)

開会の辞

- 収差図形の新しい表示法 光科学研究所 高野 栄一
- 光ディスク用完全アプラナティック単レンズ
東京大学生産技術研究所 伊藤 雅英, 黒田 和男, 小倉 磐夫
- 厚肉単レンズの正弦条件 中川レンズデザイン研究所 中川 治平

4. 球面収差のある場合の正弦条件 (株)ニコン 渋谷 真人, 真島 清人, 浪川 敏之
 昼食 (11:50~13:20)
 ——午後の部—— (13:20~17:30)
5. 写真レンズ テストと分析 1957-1990 東京大学生産技術研究所 小倉 磐夫
 日本写真機光学機器検査協会 近藤 英樹
 機械技術研究所 深堀 和良
6. ——特別講演——
 光学設計の最近の動向 ('90 International Lens Design Topical Meeting 報告)
 オリンパス光学工業(株) 山本 公明
 休憩 (14:50~15:10)
7. 回折格子を用いた光学的ローパスフィルター キヤノン(株) 白石 昭彦, 加藤 正猛
8. 出射角変換型表面粗さ測定機
 九州工業大学工学部電気工学科 北島 博愛, 前園 真二, 宮脇 英樹, 村上 拓大
9. フーリエ変換レンズの成立条件の無矛盾性 コニカ(株) 宮前 博
10. ダブルテレフォトタイプを用いたズームレンズの設計
 ミノルタカメラ(株) 升本 久幸, 小島亜矢子, 福島 省

閉会の辞

注: シンポジウム終了後, 懇親会を催しますので多数ご出席ください。

問合せ先: 〒243-01 神奈川県厚木市森の里若宮 5-1

キヤノン株式会社 中央研究所 光技術研究部 桑山哲郎

電話 0462-47-2111 内線 266

FAX 0462-48-0306, 0307

東京大学六本木キャンパス

(生産技術研究所・物性研究所)

